

《 マイクロソルダリング 理論セミナーのご案内 》

【技術者資格 / インストラクタ資格 受験希望者対象】

電子部品や機器の微細化・高密度化・鉛フリー化をはじめ、電子機器を取り巻く環境は刻一刻と変化しております。ここ数年間で様々な機器に電子部品が搭載されており、ほんの小さな部品であっても、中には人間の生命を左右するものもあります。ところが、IT不況によるリストラや工場の海外移転により、マイクロソルダリングに関する技術や技能の伝承が欠落していることもあり、このような状況だからこそ、技術・技能に関する基礎知識を再認識することが必要です。

この理論セミナーでは、マイクロソルダリング技術の第一線でご活躍の方々へ実装技術に関する基本事項を幅広く講義して頂いており、基礎知識の習得、技術・技能伝承の一助として多くの企業の皆様にご活用頂いております。

また、(社)日本溶接協会では、マイクロソルダリング(微細はんだ付)に関する様々な資格を扱っております。はんだ付作業者のためのオペレータ資格、はんだ付接合部の検査員のためのインスペクタ資格、社内外の作業者に対する指導・教育を行うインストラクタ資格、そして設計・開発・生産技術を行う人のための技術者資格があります。理論セミナーは、インストラクタ資格や技術者資格取得のためのセミナーでもあります。インストラクタ資格や技術者資格取得のための筆記試験には、理論セミナーのテキストとして使用し、平成23年4月に改訂された『標準マイクロソルダリング技術 第3版』から出題されます。



この理論セミナーを通して、マイクロソルダリング技術に関する更なる理解を深めて頂ければ幸いです。

講 師	マイクロソルダリング並びに実装技術全般に携わっている第一人者
内 容	テキスト「標準マイクロソルダリング技術」に基づいた講義2日間
定 員	40名(定員になり次第締め切り、希望者が少ない場合は中止の可能性あり)
受講料	52,500円(1名様料金・消費税込み) テキスト「標準マイクロソルダリング技術」代(3,780円)、「新問題集」代(2,100円)は受講料に含まれていません。
申込方法	裏面「理論セミナー申込書」に必要事項をご記入後、下記振込先にお振り込みの上、払込金兼受領証の写し(コピー)を裏面に添付した上で、セミナー開催14日前までにFAXにて下記宛送付願います。なお、お手数ですが、 郵便振替用紙の備考欄に費用明細(受講セミナー名・受講者名等) をご記入願います。 1) ボールペン等で正しく楷書で、ふりがなは平仮名で、郵便番号及び電話番号は忘れないよう、必ず記入して下さい。 2) 受講票/会場案内図等は、申込者本人に送付しますので、勤務先・所属部課及び所在地は間違いのないように記入して下さい。 3) 請求書・領収書は発行致しませんので、払込金兼受領証を代用願います。
【宛先】	社団法人 日本溶接協会 マイクロソルダリング係 TEL 03-3257-1526 FAX 03-3255-5196
振込先	郵便振替口座 00180-8-565175 口座名義:社団法人 日本溶接協会
申込取消	受講を取り消す場合は、原則として手数料3,150円(消費税を含む)を申し受けます。 なお、セミナー当日以後に取消す場合は、受講料/受験料は返金できません。
資 料	申込み受付後、受講票/会場案内図等を送付しますので、当日必ずご持参下さい。テキストは、別途ご購入願います。
その他	理論セミナー終了後に修了レポートを執筆頂きます。修了レポートが合格した場合は、技術者資格希望者は面接試験が免除、インストラクタ資格希望者は指導能力試験が免除となります。なお、修了レポートの題目は、技術者向け/インストラクタ向けに分かれています。

《 理論セミナー受講申込書 》

【技術者資格 / インストラクタ資格 受験希望者対象】

申請日 年 月 日

受講地コード【 A:インストラクタ、D:技術者】	開催期間	会場
ふりがな		生年月日
氏名 (性)	(名)	年 月 日 生まれ
勤務先名 (所属部課)	ふりがな	
	電話番号 ()	FAX 番号 ()
同上 所在地	〒	
テキスト 申込	標準マイクロソルダリング技術(第2版)	3,780円(税込) 冊
	新問題集	2,100円(税込) 冊

下記欄には、受講/受験者の勤務先で本人が不在の場合に確実に連絡できる方を記入して下さい。

連絡先氏名：	同左所属部課：	Tel : ()
		Fax : ()

《 筆記試験について 》

各資格向け筆記試験の受験資格は、下表の通りとなります。理論セミナーを受講されても、**受験資格の無い方は筆記試験を受験することは出来ません**ので、ご注意願います。なお、**受験申請書は、理論セミナー時に配布**致します。

種別	受験資格
技術者 (EIP-TEJG)	(1)インストラクタ ⁽¹⁾ の経験2年以上 (2)工業高等学校以外の高等学校卒業の場合で、経験6年以上 (3)工業高等学校卒業の場合で、経験5年以上 (4)工業高等専門学校、理工系短期大学又は理工系以外の大学卒業の場合で、経験3年以上 (5)理工系大学卒業の場合で、経験2年以上 (6)上記の各項と同等の能力及び経験があると認められる場合
インストラクタ	(1)満22才以上で経験4年以上 (2)理工系以外の大学卒業の場合で、経験3年以上 (3)理工系大学卒業の場合で、経験2年以上

- 備考 1. インストラクタとは、WES8109規格に基づき認定されたマイクロソルダリング技術インストラクタ資格とする。
 2. 旧制工業専門学校卒業は、大学卒業に準じる。専門学校卒業は、工業高等学校以外の高等学校卒業あるいは工業高等学校卒業に準じる。
 3. 経験は、マイクロソルダリング技術に関連した業務に専従した期間とし、専従でない場合は、業務の実態に応じて査定する。

《 理論セミナープログラム 》

第1日目

時 間	項 目	講 義 内 容
9:30 ~ 12:30	セクション1	第1章 エレクトロニクス実装技術におけるマイクロソルダリング 第2章 設計技術の基礎 第3章 マイクロソルダリングの基礎知識
12:30 ~ 13:30	昼 食 休 憩	
13:30 ~ 16:30	セクション2	第4章 実装材料 第5章 プリント配線板, 電子部品の種類と特徴 第6章 電子部品実装プロセス

昼食休憩は講義の進行により、変更となる場合があることをご了承願います。

第2日目

時 間	項 目	講 義 内 容
9:15 ~ 12:15	セクション3	第7章 プリント配線板の設計 第8章 実装ライン設計と実装工程管理 第9章 ソルダリング不良と防止策
12:15 ~ 13:15	昼 食 休 憩	
13:15 ~ 16:15	セクション4	第10章 ソルダリングによる接合部の品質, 信頼性 第11章 ソルダリングによる接合部の試験・検査 第12章 安全・衛生・環境などに関する知識
16:15 ~ 16:20	休 憩 時 間	
16:20 ~ 17:00	修了レポート	希望者。技術者向けレポートに合格した方は面接試験が、インストラクタ向けレポートに合格した方は指導能力試験が免除となります。

昼食休憩や休憩時間は講義の進行により、変更となる場合があることをご了承願います。